第１ 事業の概要

昨今、間断なく各地で様々な災害が発生し被害をもたらしているが、なかでも令和 2 年 7 月豪雨では熊本県を中心に九州地方や中部地方等の広い範囲で大雨となり、人的・物的被害が発生し、停電や断水等によって日常生活に大きく影響が出たところである。

また、各地で頻繁に地震が発生しており、首都直下地震をはじめ、いつ大災害が起きてもおかしくない状況であることから、コロナ禍においても災害に対する備えを怠ることなく実践していく必要があると考える。

当公社で展開している事業は、市民と直接に相対することが多いため、年度当初の新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言の発出により、各種講習を一旦停止したが、その後、感染拡大防止対策を徹底し、感染状況を見極めながら事業を実施したところである。

公益目的事業である「防火防災思想及び応急手当の普及啓発、知識技術の育成指導及び教育研修の実施に関する事業」の実施にあたっては、これまでの実施方法を基本としながらも、社会情勢を見極めて受講定員の規模の適正化、さらに要領の一部変更等、各種事業の実効性をより高めることに取り組んだ。

収益事業の「防災物品等の普及促進に関する事業」においては、各種防災物品等の販売や老朽化消火器の回収を行い、収益の増収に努めた。

第２ 事業の内容

１ 防火防災思想及び応急手当の普及啓発、知識技術の育成指導及び教育研修の実施に関する事業

（１）防災意識の普及及び広報に関する事業

ア 防火防災訓練等体験指導

防災訓練を実施する自治会や自主防災会、消防訓練を実施する事業所等の要請に基づき、防災普及車による地震体験や煙体験等を行ったほか、当公社の敷地内等で気軽に防災体験ができる場を設け、市民に直接体験してもらった。

また、防災普及車を活用し、震度階の違いを物品の揺れ具合で紹介する等の気軽に防火防災意識の普及啓発に資する動画を作成し、ウェブサイトに掲載する等、新たな普及業務にも取組んだ。

体験指導出向総数 92 件 2,839 人

（単位：回、人）

種別	実施回数	体験者数
消火器取扱要領	35	595
天ぷら油発火実験	14	401
応急手当要領	6	112
防災講話	5	304
地震の仕組み（地震発生実験装置及び液状化実験装置）	54	2,182
地震体験	88	1,877
煙体験	26	472
119 番通報体験	10	130

※ 新型コロナウイルスに伴う中止・キャンセル件数 103 件

イ　防災啓発 DVD 及びビデオの貸出

自主防災会の防災訓練や事業所における防災教育等で有効的に活用してもらうよう防災啓発 DVD の貸出を無料で行った。

（単位：件、本）

項目	貸出件数	貸出本数
防災 DVD 及びビデオの貸出	48	95

※　新型コロナウイルスに伴うキャンセル件数　4 件

ウ　防災イベントの実施

小学生とその保護者を対象とした「おやこで学ぶ防災体験」と、特定の地域住民を対象とした「地域で守る！防災体験」を実施した。

（単位：人、組）

イベント名	実施日・実施場所	人数	組数	実施内容
おやこで学ぶ防災体験	令和 2 年 7 月 19 日（日） 千葉市防災普及公社	8	2	消火器取扱要領・天ぷら油発火実験・応急手当要領・地震体験・煙体験・防災物品の展示及び説明
地域で守る！防災体験	令和 2 年 10 月 31 日（土） 生浜公民館	16	－	
	令和 3 年 2 月 27 日（土） 千葉市防災普及公社	17	－	

（２）行政機関の行う防災施策に対する協力に関する事業

ア　イベント等への支援協力

行政機関からの要請に応じ、その実施するイベントに支援協力した。

（単位：回）

項目	協力回数	支援内容
イベント等への支援協力	1	地震体験

イ　市民への表彰に伴う記念品の授与

市民が対応した初期消火活動や救助活動等の案件に対し、消防の表彰に合わせて公社から記念品の授与を行った。

（単位：件、人）

種別	件数	人数
個人表彰	12	41
団体表彰	1	－

ウ　備蓄食糧・資機材の整備

異常気象及び地震時等において、関係機関からの要請に即応できるよう保存食及び保存水の消費期限を踏まえ更新した。

（単位：品目、食、本）

種別	品目数	補充数量
保存食	3	1,070
保存水	1	360

（３）防火管理体制等の教育指導講習等の事業

ア　防火管理体制の教育指導講習

消防法に基づく自衛消防組織の統括管理者等を対象とした自衛消防業務講習、防火対象物における防火管理上必要な事項について定期点検及び結果報告をするために必要となる防火対象物点検資格者講習を実施した。

コロナ禍を踏まえ、それぞれの定員は通常よりも減らしたほか、自衛消防業務講習における訓練は実施要領の一部を変更する対応を図った。

（単位：回、人）

講習名	実施回数	受講者数
自衛消防業務新規講習	13　（うち追加実施 1）	277
自衛消防業務再講習	8　（うち追加実施 1）	248
防火対象物点検資格者講習	1	33
防火対象物点検資格者再講習	1	40

※　新型コロナウイルスに伴う中止回数　　自衛消防業務新規講習　　2 回
　　自衛消防業務再講習　　2 回

イ　防火管理講習等

消防法で定められた防火対象物において防火管理業務を実施するのに必要な資格を取得するための防火管理講習や、防災管理上業務を実施するのに必要な資格を取得するための防災管理講習、千葉市火災予防条例に基づく防火管理者等実務講習及び自衛消防技術講習を通常よりも定員を減らしたうえで実施した。

また、防火管理制度の理解度を高めるため、新たにリーフレットを作成し、受講者等に配布した。

（単位：回、人）

講習名	実施回数	受講者数
甲種防火管理新規講習	11 （うち追加実施 3）	936
乙種防火管理講習	6 （うち追加実施 2）	47
甲種防火管理再講習	3	248
防災管理新規講習	2	73
防火・防災管理新規講習	2 （うち追加実施 1）	190
防火・防災管理再講習	2	114
防火管理者等実務講習	5	187
自衛消防技術講習	1	4

※　新型コロナウイルスに伴う中止回数　甲種防火管理新規講習　1 回
防火防災管理新規講習　1 回
防火管理者等実務講習　1 回

ウ　防災実務研修

災害時における事業所の被害を最小限に止めることができるよう、市内の事業所で働く従業員等を対象に、市消防総合センターにおいて、実際の設備を活用しながら、消火や通報、避難等の要領について習得するための防災実務研修を実施した。

（単位：回、人）

研修名	実施回数	受講者数
防災実務研修	4	90

※　新型コロナウイルスに伴う中止回数　1 回

エ　防火管理講習等用教材の頒布

防火管理講習等の受講者に対し、受講に必要なテキストを有償で頒布した。

（単位：種、冊）

頒布物	種類数	頒布冊数
防火管理講習等用テキスト	5	3,186

（４）応急手当の普及啓発及び知識技能の向上に関する事業

ア　救命講習

JRC 蘇生ガイドラインに基づき、心肺蘇生法をはじめ AED の取扱要領や止血法等の救命処置を習得する救命講習を、予め設定した会場に市民の受講を募って実施したほか、事業所等の団体からの要請に応じ市内各所に出向して指導を行った。

また、心肺蘇生法と AED の使用方法に関する動画を作成、ウェブサイトに掲載し、コロナ禍における心肺蘇生法の注意点を喚起のうえ応急手当の普及啓発を行ったほか、救命技術の理解度を高めるため、応急手当や外傷手当等に特化した教材を作成し、講習で活用した。

（単位：回、人）

講習名	区分	実施回数	受講者数
普通救命講習Ⅰ	出向	98	1,416
	公募	86 （うち追加実施 11）	750
普通救命講習Ⅲ	出向	29	302
	公募	3 （うち追加実施 1）	34
応急手当ＷＥＢ講習	出向	13	180
	公募	12	58
上級救命講習		15 （うち追加実施 3）	276
上級救命再講習		20 （うち追加実施 2）	219
初級救命講習参加証の交付（その他救命講習）			94

※　新型コロナウイルスに伴う中止・キャンセル回数　　普通救命講習　148 回
上級救命講習　10 回

イ　応急手当の普及

三角巾を使用した外傷手当を中心に 2 時間で学べる応急手当講習と、小さな子どもがいる保護者を対象として、乳児に対する心肺蘇生法と異物除去法を 45 分で学べるパパ・ママ救命教室を実施した。

（単位：回、人）

講座名	実施回数	参加者数
応急手当講習	3	30
パパ・ママ救命教室	8	70

ウ　救命講習等用教材の頒布

上級救命講習及び応急手当講習の受講者で希望する者に対し、受講に必要な三角巾等の教材を有償で頒布した。

（単位：品目、個）

頒布物	種類数	頒布個数
救命講習用教材	2	832

2　防災物品等の普及促進に関する事業

住宅防火推進の一環として住宅用防災機器の普及促進に努めるとともに、災害時に役立つ非常用食糧等各種防災物品の販売を行った。このうち、住宅用消火器と防災物品については、期限到来前に買い替えを促進する通知案内を送付し、購入者の確保に努めた。

また、廃消火器リサイクルシステムの特定窓口として、家庭にある老朽化消火器の回収を行った。

（単位：本、個）

項目	販売・回収数
住宅用消火器の販売	283
老朽化消火器の回収	557
応急手当処置用品の販売	306
防災物品等の販売	612

3　運営管理

（1）　評議員会及び理事会の開催

ア　評議員会の開催

開催日	開催状況	議事事項
令和2年6月26日	令和2年度 定時評議員会	議案第1号　議事録署名人の選出について 議案第2号　令和元年度事業報告及び決算について 議案第3号　監事の報酬額について 議案第4号　評議員の選任について 議案第5号　理事の選任について

イ　理事会の開催

開催日	開催状況	議事事項
令和2年5月28日	令和2年度 第1回理事会	議案第1号　令和元年度事業報告及び決算について 議案第2号　公益財団法人千葉市防災普及公社個人情報保護規程の一部改正について 議案第3号　公益財団法人千葉市防災普及公社情報公開規程の一部改正について 議案第4号　令和2年度定時評議員会の日時及び場所並びに審議事項について
令和2年6月26日	令和2年度 第1回臨時理事会 （決議の省略による方法）	議案第1号　常務理事（業務執行理事）の選定について
令和3年3月26日	令和2年度 第2回理事会	議案第1号　令和3年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について 議案第2号　第四次経営改善計画の策定について 議案第3号　公益財団法人千葉市防災普及公社有期雇用職員就業規程の制定について 議案第4号　公益財団法人千葉市防災普及公社決裁規程の一部改正について

		議案第５号　公益財団法人千葉市防災普及公社被服貸与規程の一部改正について 議案第６号　公益財団法人千葉市防災普及公社就業規程の一部改正について 議案第７号　公益財団法人千葉市防災普及公社職員給与規程の一部改正について 議案第８号　公益財団法人千葉市防災普及公社職員退職手当支給に関する規程の一部改正について

（２）監事による監査の実施

ア　期中監査

令和２年 11 月６日

令和３年１月 25 日

令和３年３月 19 日

イ　期末監査

令和３年５月 20 日

（３）第四次経営改善計画の策定

時代やニーズにマッチした事業展開を図り、安定した運営を目指すための第四次経営改善計画の策定を行った。

（４）ウェブサイトのリニューアル

公社のウェブサイトの内容をより分かりやすく、速やかに情報を得やすくするため、カテゴリー毎に情報発信し、モバイルでも見やすいレイアウト構成にするなど、リニューアルを図った。